

算数オンライン塾 5月20日の問題 解説

(1) 太郎君が9時15分から9時24分の9分間で移動した距離を次郎君は9時から9時15分の9分間で移動するので、太郎君と次郎君の最初の速さの比は $15:9=5:3$ です。

したがって二人が出会ったのは $14.4 \div (5+3) \times 5 = 9\text{km}$ のところです。

(答え) 9km

(2) 太郎君の最初の速さは分速 $14.4\text{km} \div 24\text{分} = 0.6\text{km}$ でしたから、次郎君の最初の分速は $0.6 \times \frac{3}{5} = 0.36\text{km}$ です。次郎君はBからAまで $14.4 \div 0.36 = 40$ 分かかりました。

(答え) 9時40分

(3) 流速を【1】とすると $0.6 - \text{【2】} = 0.36 + \text{【2】}$ より【4】 = 0.24

【1】 = 0.06 km ですから、 $0.06\text{km} = 60\text{m}$

(答え) 60m